

TOKYO HYBRID

NPO法人南房総リパブリック 馬場未織

金曜夜



二地域居住

都市住民が、本人や家族のニーズ等に応じて、多様なライフスタイルを実現するための手段の一つとして、**農山漁村**等の同一地域において、中長期（1～3ヶ月程度）、定期的・反復的に滞在すること等により、**当該地域社会と一定の関係**を持ちつつ、都市の住居に加えた生活拠点を持つこと。

セカンドハウスは含むが、**避暑・避寒は含まない**。

2004年度国土交通省・農林水産省「半定住人口による多自然居住地域支援の可能性に関する調査」より













多摩川の河原は行政が刈りますが



風景が、昨日と違って見える。





里山のリアルを知る「里山学校」

「ゴギョウ」「ホトケノザ」
知ってても、わからない



A person wearing a light-colored puffer jacket with a fur-lined hood, dark pants, and a large black and yellow backpack is hiking up a steep, wooded trail. The trail is covered in dry leaves and branches. To the right, there are large, leaning tree trunks. In the background, a group of other hikers is visible further up the trail. The scene is set in a dense forest with sunlight filtering through the trees.

裏山というものに入る

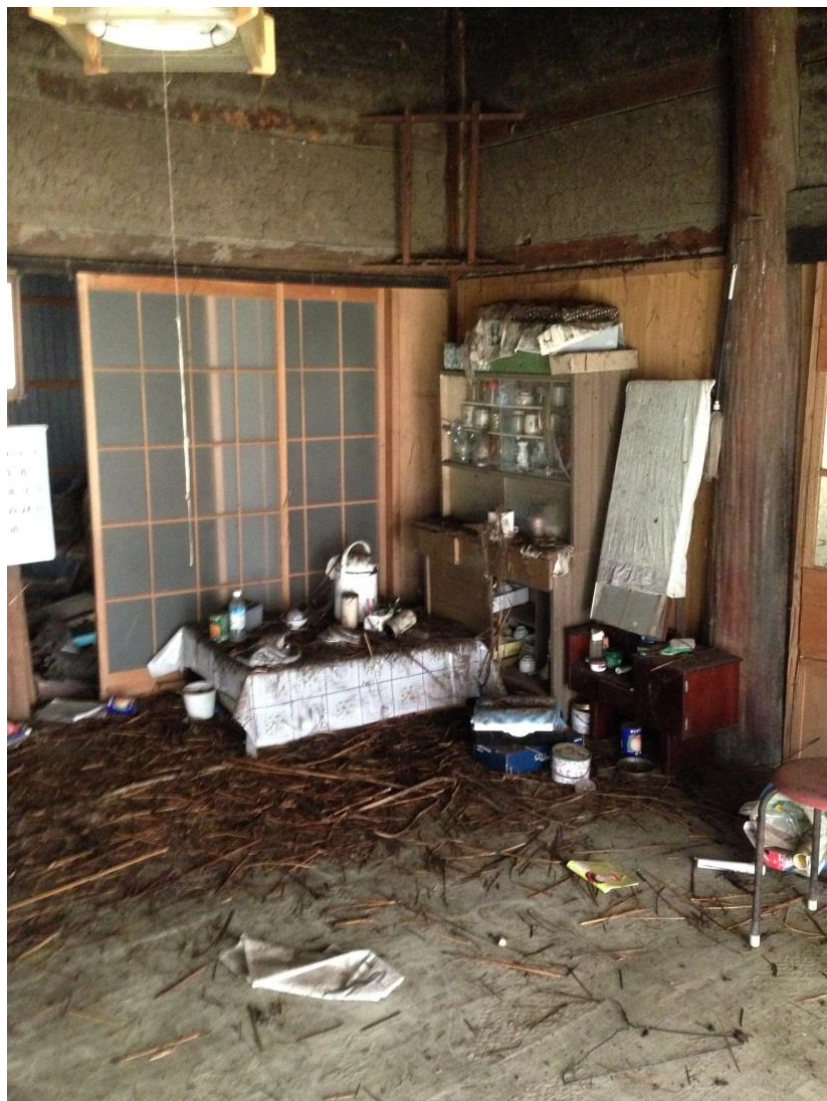
A close-up photograph of a person's hand, palm up, holding two small fish. The hand is wet and pinkish. The fish are small, with dark bodies and lighter underbellies. One fish is positioned horizontally, while the other is positioned vertically below it. The background is a white plastic bucket, and the overall scene suggests a fishing or aquatic activity.

「名を知るは、愛の始まり」



二地域居住は
「体験する暮らし」
「考える暮らし」

空き家調査・マッチング



2015年5月17日撮影（南房総市内）

質問3. 建物の管理は主に誰が行っていますか？（ひとつに○）

1. ☒ 自分または家族 2. 親戚 3. 知人 4. 専門業者 5. その他

質問4. 質問3の建物の管理をする人が、管理に行くのにどのくらいかかりま

1. 車で30分以内 2. ☒ 車か電車で2時間以内 3. 1日がかかり 4. 泊りがけ

質問5. 建物と庭の管理はどちらが大変ですか？ 両方ですか？

1. 建物 2. 庭 3. 両方大変 4. ☒ 大変ではない

質問6. 管理について悩んでいることはありますか？（あてはまるものすべて

1. 時間を取るのが難しい 2. ☒ 体力的に厳しい 3. お金がかかる
4. 将来の管理が不安 5. ☒ その他（

都市生活者が欲する田舎暮らしと
地元の欲する地元の暮らしの
距離を知る



リアルは悪：殺生の場面を見せない

上っ面は悪：殺生して食べる現実を知る

暮らし

メンテナンスフリー：自由時間が増える、合理的な暮らし

メンテナンス要：自由時間が減るが、それ自体が豊か

地域づくり

多様性：一致団結を阻害する

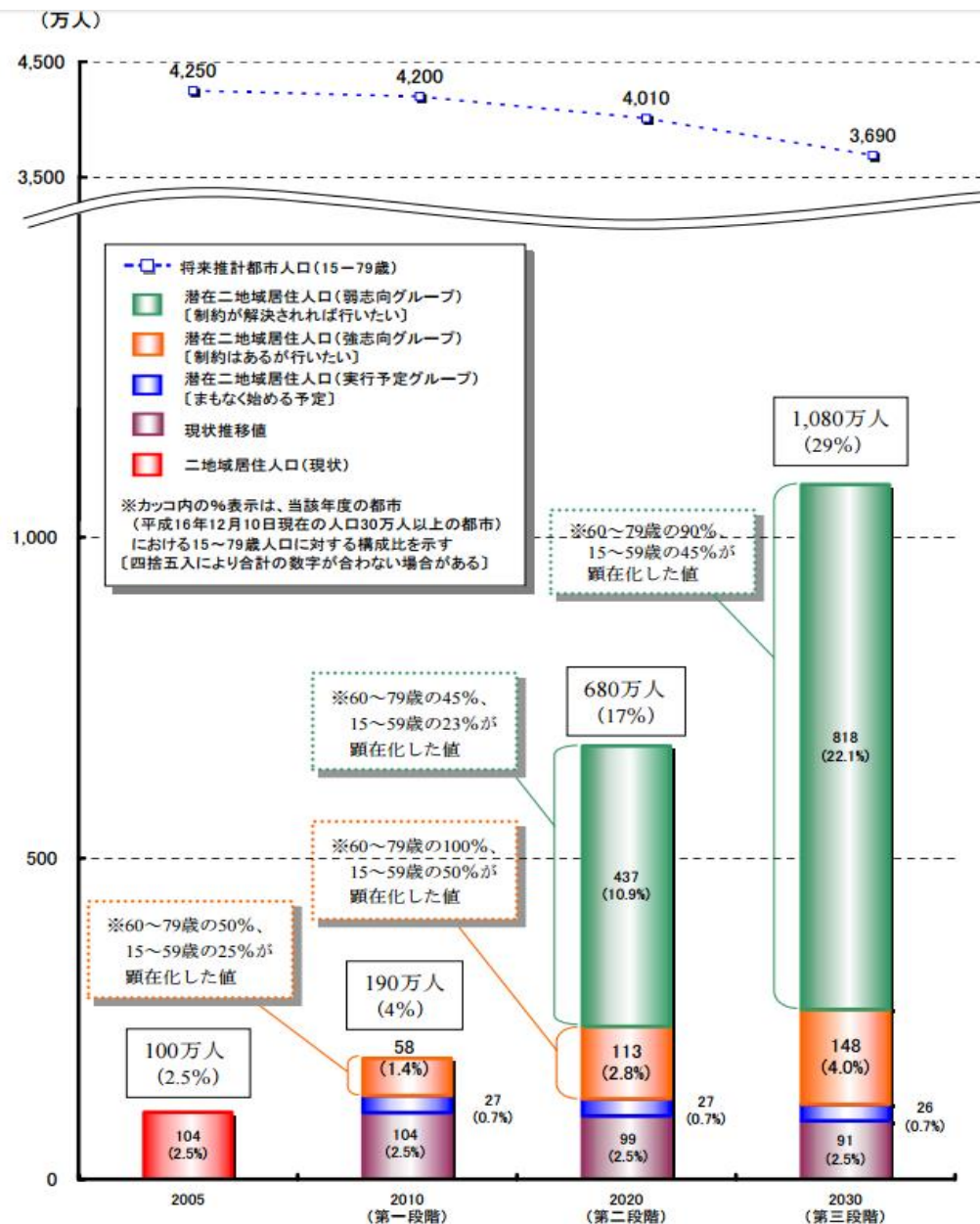
一致団結：多様性を阻害する

相対化

自己肯定：田舎暮らし最高、都心の豊かさも必要

自己否定：都市の物的豊かさ、便利さの歪みはどこにいくか

“体験知”のある人材を生み出す



都会と田舎で生活する「二地域居住」 2030年には1000万人超える予想

平成16年国土交通省「二地域居住」に対する都市住民アンケート調査より

2040年

東京の予想人口 : 1242万人

二地域居住予想人口 : 1000万人

2040年、居住地は
選ぶのではなく
掛け合わせる

東京ハイブリッド

学習知と体験知を併せ持つ
「東京ハイブリッド」が活躍できる社会へ

2016年

週5日東京、週2日千葉

住民票を置く地域に迷う

選ばなかった地域への選挙権がない



2040年

選挙権を複数拠点で行使可能に

2016年

平日は会社勤務、週末は農家
会社は副業の禁止
発展的な生活への足枷



2040年

特に企業人の二地域・多地域居住推進

2016年

こどもの在籍する学校が1居住地の1校のみ
土曜日に「学校へ行くか、田舎へ行くか」
在籍できない地域と縁が希薄に



2040年

学校に「二地域通学枠」を設置

2016年

ダーチャ(菜園付きセカンドハウス)の需要

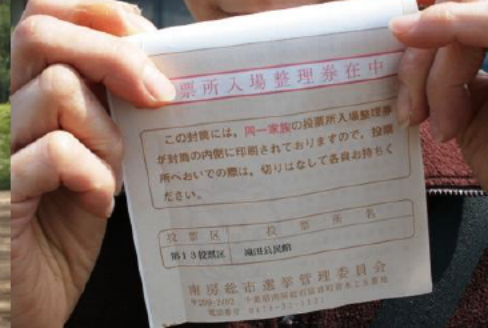
集約できない小規模耕作放棄地の散在

しかし50a以上農地を所有する農家以外は農地取得不可



2040年

農地法の規制緩和による里山環境保全



内と外とに分断されない
東京ハイブリッドが
東京の価値をつくりだす。

